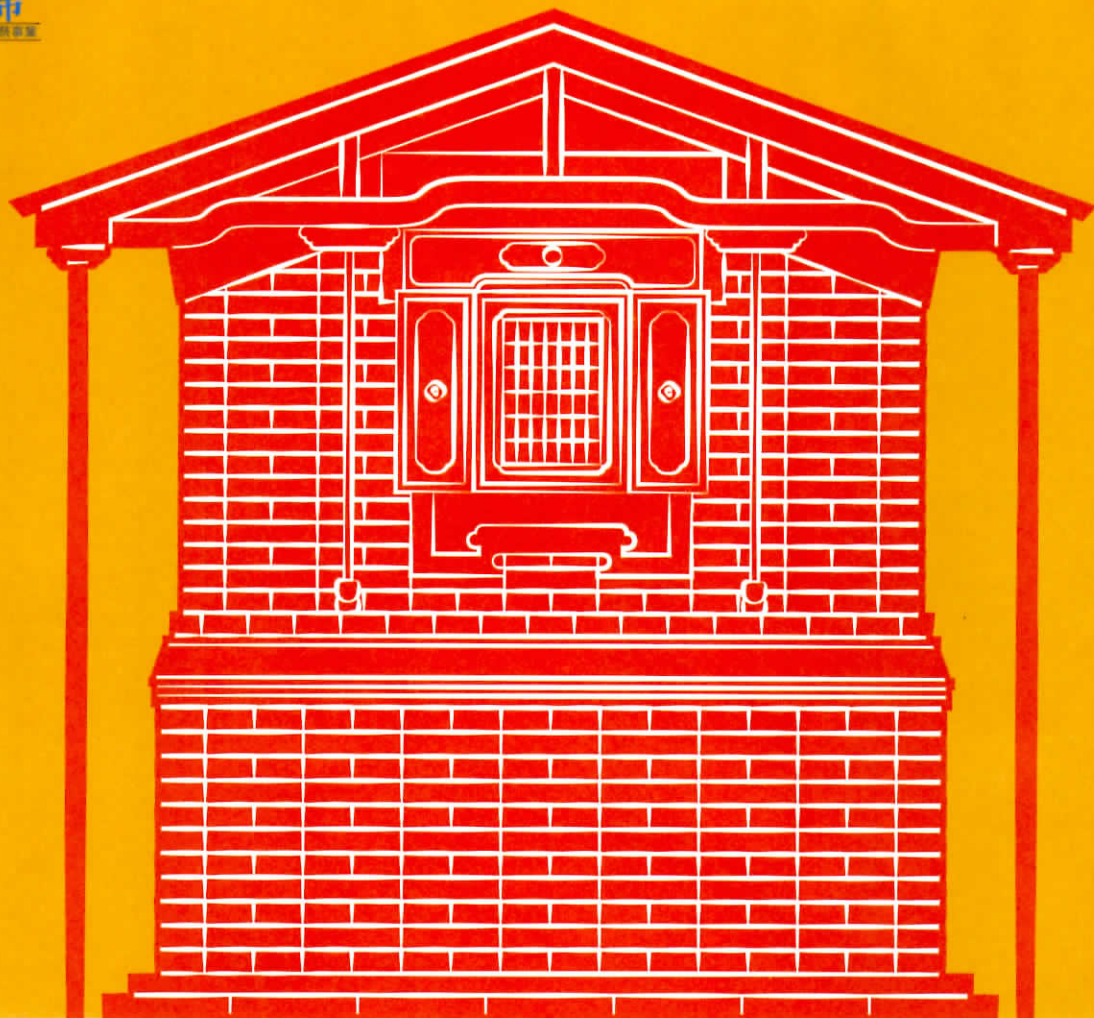




蔵とアートをめぐる。



木オ・クララック! カクノザ

2013年10月18日(金)-10月25日(金)10:00-17:00

角館の歴史を象徴する「蔵」で 現代の「アート」に出会う旅 「創造の最先端」と「かわらずそこにあるもの」

この秋、“蔵とアートをめぐる旅”に出かけてみませんか。

“みちのくの小京都”として名高い角館を訪れる人は、誰しも、歴史が“かわらずそこにある”様に魅了されますが、この街が幾度も大火に見舞われ、そのたびに復興を遂げてきた事実は、あまり知られていないようです。町内に百一棟現存する「蔵」は、そうした災厄に、先人達が各時代の“最先端”技術をもって立ち向かった証でもあります。わたくしたちに、後世の人の身になって“かわらずそこにあるべきもの”を選びとる責任をさとし、“創造の最先端”こそが未来を拓く鍵であることをしめしてくれる「蔵」は、まさしく、「アート」と同じ役割を果たす存在といえるでしょう。その「蔵」と、新進気鋭のアーティストたちとの間で織りなされる表現は、わたくしたちに、どのような可能性を見せてくれるでしょうか。この秋、“蔵とアートをめぐる旅”に出かけてみませんか。

作品展示



阿部由布子&美短郷土研究会
インスタレーション



小笠原宏
彫刻



華雪
書



空気ひとし
インスタレーション



佐藤励
彫刻



澤田弦吾
現代美術



芝山昌也
彫刻



チームほっこり
平面/立体



東北画は可能か?
絵画



藤本尚美
漆



松田明徳
金工



山本太郎
ニッポン画

トークショー

東北画 VS ニッポン画

10月20日(日)11:00~12:30

「東北画」を提唱する三浦夏之介(東北芸術工科大学准教授)と、「ニッポン画」を掲げる山本太郎(秋田公立美術大学准教授)が、東北の現代アートシーンをめぐる熱いトークを展開します。
無料 定員:先着20名 会場:安藤家

アジアの現代アートシーンと東北のオルタナティブ・スペースの可能性

10月20日(日)17:00~18:20(開場16:50)

自らもオルタナティブ・スペースを手がける服部浩之(国際芸術センター青森学芸員)が、アジアのアートシーンを調査するなかで出会った独立性の高いオルタナティブな活動を紹介します。それらの活動にヒントを得て「東北からアートの創造性をもって発信できること」の可能性を考えます。
無料 定員:先着30名 会場:料亭福穂

パフォーマンス、ワークショップ、カフェ、ツアー

ほっこり日和

10月19日(土)10:00~17:00

10月20日(日)10:00~17:00

チームほっこりによる作品展示空間の中で、佐藤家がオリジナル珈琲と和菓子をつるまいます。事前予約不要。
会場:八柳家
※珈琲と和菓子は有料

華雪/書ワークショップ

10月19日(土)13:30~15:00

対象年齢:小学校1年~大人
定員:20名(要予約制)
材料費:2,000円(紙代500円含む)
持ち物:書道道具
会場:太田家米蔵
申し込み先:ココラボラトリー
tel:018-866-1559
info@cocolab.net

大なると餅づくり

10月19日(土)12:00~17:30

「角館にアートな御祭を興す」ことを目指すワークショップ。もち米と餡子で、「大なると餅渡御」の御神体として祭られる「大なると餅」をつくります。
定員:20名(要予約制)
参加費:100円
申し込み先: <http://p.tl/RwJV>

灯るなると餅たち

10月19日(土)1回目13:00~
2回目14:00~
3回目15:00~

なると餅型の鼠燭をつくるワークショップです。
講師:美短郷土研究会
定員:各回先着10名
参加費:100円
会場:外町交流広場



工芸・デザイン作品即売会 スタンプラリー
宣伝部長すず木にけ子のきまぐれ名刺交換会

華雪/書パフォーマンス

10月20日(日)14:00~15:00

書家の華雪が本プロジェクトで滞在した「角館」をテーマにしたパフォーマンスをいたします。
無料 会場:太田家米蔵

大なると餅渡御

10月19日(土)18:00~18:30

「角館にアートな御祭を興す」ことを目指したパフォーマンス作品。裸男と裸女が「大なると餅」をいただいた御神輿をかついで、角館の町内を練り歩きます。裸男と裸女を募集。
定員:10名(要予約制)
衣装代:300円
申し込み先: <http://p.tl/RwJV>

夜のネオ・クラシック!カクノダテ

10月20日(日)21:00~深夜

角館のナイトライフを羨望するディープなツアー。角館の酒場を深く美味しくめぐる旅です。要予約。
定員:15名(成人に限る)
案内人:佐藤励
参加費:3,000円
申し込み先: <http://p.tl/RwJV>

オルタナティブとは何か?

10月20日(日)18:30~20:40

アートプロデューサーとして活躍する吉岡洋(美学者、京都大学教授)が、東北/アートのポテンシャルについて、どのように思考し、向き合うことができるかを参加者と共に考えます。「百杯会」合同開催。参加ご希望の方は「百杯会」記載方法でお申し込みください。

百杯会 特別編

10月20日(日)18:30~20:40

秋田の地酒をくまかわしながら、ゲストと米場者で、オルタナティブな「東北論」展開のきっかけを探る座談会です。要予約。
司会:笹尾千草 ゲスト:吉岡洋、服部浩之
定員:30名(成人に限る)
参加費:3,000円(秋田の地酒と食事付)
会場:料亭福穂
申し込み先:ココラボラトリー
tel:018-866-1559 info@cocolab.net



角館へは、公共交通機関のご利用が便利です。

第29回国民文化祭・あきた2014 プレイベント アートdeまちあるき

ネオ・クラシック!カクノダテ

2013年10月18日(土) ▶ 10月25日(日)

仙北市角館町中心市街地

【主催】仙北市、仙北市教育委員会、第29回国民文化祭仙北市実行委員会

【協力】秋田公立美術大学、ココラボラトリー、角館町観光協会

【お問い合わせ窓口】角館町観光協会 TEL:0187-54-2700

宣伝部長すず木にけ子(菊) 目録で最新情報発信中!!

ネオ・クラシック!カクノダテ